

「新しい器に 新しい酒を！」

市長
とびある記
倉田 薫



卒業式、そして大相撲春場所等々、節目の3月が終わり、入学、新しい出発の4月となり、池田の宝、五月山もピンクに色付き新しい年度のスタートを祝ってくれています。年度末という大きな節を越えてのスタートというところですが、平成最後の4月を皆さまいかがお過ごしでしょうか。

「今年の大きな節目は4月と5月の境にあり」

4月末で天皇がご退位され、5月1日に新天皇がご即位されるのですから、まさに大きな節目です。その新天皇のもと新しい元号については、4月1日に発表されますので、この「広報いけだ4月号」がお宅に届く頃には、もう皆さまも新元号をご存じかもしれませんね。昔から「新しい酒は新しい革袋に盛れ」。そんなことわざがありますが、新しい元号の時代の到来については、「新しい器には新しい酒を」という言葉の方が向いているのかも知れません。行政は不連続の連続ではありませんが、私はその中で時代の流れに柔軟に対応して来るべき時に備えるのも行政の大きな使命でもあると思っています。新しい時代、それはかつて我が

国が経験したことのないような、「人口減少、超高齢、少子時代」でもあります。その時代の到来を前にして政府は早くより、「社会保障と税の一体改革」を唱えて、社会保障の制度改革と税制改革に取り組んでこられました。年金、医療、介護という高齢者3経費に、「子ども」を加えて4経費として、「子ども・子育て新制度」が始まって4年が経過し、いよいよ「幼児教育・保育の無償化」が、この10月からスタートする予定です。

昨年来、全国市長会でも相当、議論が重ねられて参りましたが、子ども・子育て支援制度をより大きく前進させること、さらに幅広い社会保障関係施策の財源捻出のためには、一定の低所得者対策を講じた上での消費税アップはやむを得ないものと思います。

そのような背景の中で、平成の時代が終わり、新しい元号の時代が始まろうとしています。新しい時代を迎えるにあたり、私たちの池田市が、「小さくとも世界に誇れるまち」となるように、今後とも微力ながらお手伝いさせていただくことをお願い申し上げます。とびある記といたします。

市長と夢を語り合いませんか

ちょっと気ままなティータイム

4月はお休みさせていただきます。

問い合わせは

秘書・広報課(秘書) ☎754・6201

今月の表紙



4月に市制施行80周年を迎える本市は、第6次総合計画における将来都市像の実現に向けて各分野の基本目標となる施政方針に基づき、全力で市政運営に臨んでまいります。

池田市ホームページ

<http://www.city.ikeda.osaka.jp/>

広報 **いけだ**

2019. **4**

目次

2~5	特集 平成31年度施政方針 新たな時代へ向かう年
6~8	かわら版 行財政改革推進プランⅡ30年度中間報告／ 仮算定介護保険料のお知らせ／後期高齢者医療制度についてお知らせ／24施設で新たな指定管理者 ／4月から防災行政無線の運用を開始
10~25	市からのお知らせコーナー 募集、催し、税金・保険年金、産業・仕事、環境・安全、相談・その他、福祉、高齢者、健康、スポーツ
26~29	子育て情報 いけ抱っ子
30	池田報道 市民記者が行く！
31	わがまち歴史散歩
32	伝言板
33	市民文化会館の催し
34	Schoolウオッチ
35	くらしの窓口／健康相談Q&A
36~38	トピックス 池田市制施行80周年／春のイベント情報
39	PHOTOニュース

募集

10

催し

11

税金・保険年金

15

産業・仕事

17

環境・安全

17

相談・その他

18

福祉

21

高齢者

22

健康

22

スポーツ

25

子育て

26